

# 小樽市立小学校の学習かだい(3年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【国語】

☆けいかくを立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

### 【べんきょうすること】

◎『もっと知りたい、友だちのこと』(教科書P40からP46)

(1) P40を読み、友達からさらに話を聞きたくなった経験を思い出してみましよう。

(2) 友だちに知らせたいことを決めましよう。学校や家のこと、好きなものやがんばっていることなどからえらんで、かんたんなメモを書きましよう。

P41下をさんこうにメモしてみましよう。

(3) しつもんや、話の聞き方について整理しましよう。

P41の表をノートに書きましよう。

(4) P42のお友だちの話を読んで、もっと知りたいことやしつもんしたいことを考え、ノートに書いてみましよう。

(5) しつもんするときや、それに答えるときなど、大事なことを伝えるときに気をつけることは何かを考えましよう。きちんとつたえるために(P44～P45)を読んで、ノートに書いてみましよう。

(6) P43の『ふりかえろう』を読んで、自分の考えをノートに書いてみましよう。

◎新しいかん字「決」～「服」(教科書P40からP45)をノートに練習しましよう。

(1) P153からP154を見て、書き順をかくにんしましよう。

(2) P40からP45の下の段に出てくる言葉を練習したり、出てきた漢字を使って文を書いたりして漢字をおぼえましよう。

【保護者の関わり方のポイント】※可能な範囲でお願いします。

●P42の右中央にあるQRコードを読み込むと、「話を聞いてしつもんする」の動画が視聴できます。閲覧が可能でしたら、お子さんに見せてあげてください。

●ノート等を見て感想を伝えたり、漢字の学習の取組について「丁寧に練習している。」「文字のバランスが良い。」など具体的にほめてあげたりしてください。

# 小樽市立小学校の学習かだい(3年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【社会】

<学習内容> ※ 学習したところに☑ をしましょう。

1. 「まちの様子を表にまとめよう」(教科書16～17ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

□ キーワードを振り返りましょう。「方位」「公共しせつ」の意味をノートに書きましょう。

□ 学校のまわりにある「たてもの」「お店など」「まわりの様子」をノートに表を使ってまとめてみましょう。

★教科書23～41ページ「市の様子」は、主に社会科副読本「わたしたちの小樽」を使って学習を進めます。

2. 「まちから市へ、広げよう」(わたしたちの小樽23～24ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

□ 小樽市を空からうつした写真を見て、気がついたことを、ノートに書き出しましょう。

□ 写真で、自分が行ったことがある場所や知っているたてものを、ノートに書き出しましょう。

□ 教科書18～19ページの横浜市の写真と小樽市の写真と比べて違うところや同じところを見つけてみましょう。(たてもの、緑の場所、大きさ…)

3. 「わたしたちの市を調べよう」(わたしたちの小樽25～26ページ)を読んで、次の学習をしましょう。

□ 25ページの小樽市の図をみながら、ノートに小樽市の形を書いてみましょう。図の下に、小樽市の形が何に見えるかを考えて書きましょう。

※教科書の21ページをさんこうにしてください。

□ 小樽市のとなりの市や町や村の名前をノートに書きましょう。

### 保護者の方へ

小学校社会科では、3年生は自分たちの「市町村」、4年生は「都道府県」の学習となります。お休みの間に、小樽市にある建物や特色について、家族で話題にしてみてください。

# 小樽市立小学校の学習かだい（3年生）

5月11日（月）～5月15日（金）

## 【算数】

……べんきょうするときのだいじなポイントです。

<学習内容> ノートには日にち・学習内容・自分の考えや大切なことを書いていこう！

### ◆「たし算とひき算」（きょうかしょ 34～37 ページ）

#### 1 教科書 34 ページを学習しましょう

(1) 牛にゆうパックは何まいか考えましょう。

① 34 ページのゆきさんのように、2 つの子ども会の目ひょうの合計を計算してもとめよう。ノートに式と答えを書きましょう。

② はるさんのように、ひろさんとあやさんが集めた数を計算してもとめよう。ノートに式と答えを書きましょう。

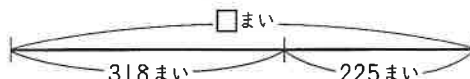
ひっ算で答えをもとめることができたかな？

#### 2 教科書 35 ページを学習しましょう

(1) 葉っぱ ① の問題を読んで、答えを考えてみましょう。

① 35 ページの問題を読んで、

ノートに線分図をかきましょう。



線分図では、数字がわからないところを□であらわします！

② 線分図を見て答えをもとめる計算のしかたを考えよう。ノートに式を書きましょう。

自分がその式にしたわけを書きくわえていこう！

③ 2けたどうしのたし算は、どのように計算すればいいのでしょうか？

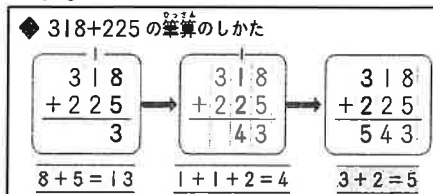
この？をかいけつしていこう！

#### 3 教科書 36・37 ページを学習しましょう

(1) 3けたのたし算のしかたを考えてみよう。

① 36 ページのゆきさんとはるさんの考え方の図を見ながら、2けたのたし算とどこがかわったのか考えよう。

② 318+225 のひっ算のしかたをノートにうつしましょう。



③ 36 ページの一番下のなるほど①をまねして、3けたのたし算のしかたをノートに書きましょう。

「位ごとに数を分けて計算する」という言葉をおぼえよう！

④ 37 ページのもんだい ①、②をやってみよう。

時間があったら ちょうせんしてみよう！

もんだいをえらんでちょうせんするのもいいですよ！

(2) 葉っぱ ② の計算にちょうせんしよう。

くり上がりの計算にきをつけて、ひっ算をしましょう。

(3) 37 ページのたしかめ ③・④・⑤をやってみよう。

# 小樽市立小学校の学習かだい(3年生)

5月11日(月)～5月15日(金)

## 【理科】

### 《3年生のみなさんへ》

理科で大切なことは、「どうなってるのかな?」「ふしぎだな?」と自分の考えをもって勉強を進めることです。休み中は、じっさいに実験や観さつをすることはできません。「きっと、こうなるんじゃないかな?」と、教科書を読みながら、自分でよそうしたり、考えたりしましょう。そして、考えたことやわかったことをノートにまとめてみましょう。

### 〈学習内容〉

「太陽とかげを調べよう」(教科書P84～P93)

#### ◆「レッツ スタート」(P84～P85)

○教科書P84～P85を読んで、教科書の写真や自分のけいけんから、かげについて気づいたことを考えよう。

チャレンジ!

かげについて、気づいたことやぎもんに思ったことをノートにまとめよう!

※教科書の写真をさんこうにして、イラストや図をいれると楽しいね。

ストップ! P86は、ノートにまとめたあとに読みましょう。

#### ◆「太陽とかげ」(P87～P88)

教科書を読んで、かげがどんなところに行けるのか考えよう。

○P87を読んで、かげがどんなところに行けるのか考えよう

○晴れた日に、外に出て自分のかげをかんさつしてみよう。

キケン・かならず、お家の人と相談して、車の通らないところでやりましょう。

・目をいためますので、太陽をちよくせつ見ないようにしましょう。

チャレンジ!

かげがどんなところに行けるのか、自分の考えをノートにまとめよう!

ストップ! P88は、ノートにまとめたあとに読みましょう。

○P88を読んで、かげのでき方について知ろう。

チャレンジ!

かげのでき方について、ノートにまとめよう!



### 《保護者の皆様へ》

理科の学習で大切なのは、「なぜかな?」「不思議だな?」「調べてみたいな!」という気持ちをもたせることです。お子さんが興味や関心をもてるような声かけや調べ学習へのアドバイスなどをしていただくと、学習が深まります。

# 小樽市立小学校の学習かだい（3年生）

5月11日（月）～5月15日（金）

## 【外国語活動】

<学習内容>

※音声を聞きながら取り組むかだいです。

◆Unit 2 「How are you?」（『Let's Try 1』6ページ～9ページ）

☆表情やジェスチャーをくふうしてあいさつをする学習です。

【Let's Listen】（『Let's Try 1』8ページ）

※スマートフォンなどを持っていない人は、

おうちの人にお願ひしましょう。

①右のQRコードを読み取りましよう。

②だれがどんな様子か音声を聞いて、線でむすびましよう。

③音声を聞きながら、表情やジェスチャーをくふうして、くりかえし言ってみましよう。



【やってみよう】

①8ページを見て様子を表す絵をかいたカードを作ります。

②カードをうらがえしにしておきます。

③カードを1まいえらんでめくりまします。

④絵が表す人の様子を英語で言います。

家の人に

「How are you?」

と聞いてもらってからめくって答えるようにすると楽しめまします。

※音声を聞かなくても取り組める課題です。

◆身のまわりの外国語を見つけよう

☆自分の身のまわりにある外国語を見つける学習です

①家の中にある外国語を見つけましよう。

②見つけた外国語をノートにメモましよう。

<保護者によるかかわりのポイント> ※可能な範囲でお願ひまします。

・家族であいさつのやりとりをするなど、活動の工夫をましてください。